

2009年5月11日

日本セキュアジェネレーション株式会社

## 多要素認証とシングルサインオンを搭載した 統合認証システム「SecuMAP 2.0」を発売開始

～ 両立の難しかったセキュリティ強化と利便性向上を実現 ～

指紋認証ソリューション販売大手の日本セキュアジェネレーション株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:秋葉 茂隆、以下日本セキュア)は多様化し高度化する情報セキュリティ環境に対応した多要素認証一元管理システム「SecuMAP(セキュマップ)」を、ユーザーの要望を元に、バージョンアップし、2009年5月14日より発売を開始致します。

### 【SecuMAP2.0における新機能・機能強化一覧】

#### 1. Active Directory のパスワードとの同期機能

Active Directory のコンソールや SecuMAP コンソールからパスワードの変更が行われた場合、相互にパスワード変更が同期されます。同期機能により従来の AD ユーザ毎に認証サーバのアカウントパスワードを再設定することなく運用が可能となり、管理者は、認証システムの導入によるパスワードの管理・運用を軽減できます。

#### 2. Active Directory OU 対応

Active Directory の OU(組織単位)対応により、SecuMAP コンソールで既存の OU を利用したユーザー管理が可能となります。従来のバージョンでは、セキュリティグループに対する、ユーザーの管理としていましたが、新バージョンでは、OU 単位でのユーザーの管理が行えるようになり、組織単位ごとにきめ細かなポリシー検索や設定が可能となりました。

#### 3. ユーザー情報一括インポート機能

ユーザー毎のポリシー設定を CSV ファイルから一括してインポートが行えますので、これまでのように個々のユーザー毎に設定を行う必要がなくなり、導入時の負担が大幅に軽減できます。

#### 4. クライアントインストール時の一括初期設定機能

SecuMAP クライアント設定ファイルを事前作成し、クライアント展開時に設定ファイルを使用して手動設定の必要なく、クライアント設定を共通設定とすることが可能です。

#### 5. SecuMAP ポリシー再認証機能の強化

これまではユーザーごとに設定していた再認証機能が、より細かく、アプリケーションごとに設定可能としましたので、通常は利便性の高い SSO で運用しながら、特にセキュリティを重視するアプリケーション利用時には再度認証を行うように、きめ細かな設定ができるようになりました。

## 6. 組み合わせ認証

ユーザー認証に必要な組み合わせの認証条件を、任意の組み合わせ条件(指紋・IC カード・パスワード)から割り当てることができます。管理者によって認証方式を割り当てられたユーザーは、Windows ログオン時の認証条件の他、SecuMAP ポリシー利用毎に任意で設定した組み合わせ認証を行う運用を実現でき、多要素認証を必要とするシステムへ対応できます。

【SecuMAP について】 <http://www.secugen.co.jp/products/software/secumap.html>

【SecuMAP 業界別導入事例】 <http://www.secugen.co.jp/special/constitution/example.html>

今後日本セキュアは、静脈認証や、USB 認証デバイスなど市場ニーズに合わせた機能拡張をしていきます。更に、入退室管理(指紋、静脈、顔)等の物理セキュリティを含めた統合管理を実現するソリューションを提供し、最高レベルのセキュリティを実現します

\* 記載されている会社名および製品名等は、各社の商標または登録商標です。

\* 上記仕様、出荷(サービス)開始時期については予告なく変更する場合があります。

<報道関係お問い合わせ先>

担当: 星 直之、Tel: 03-5565-7925 e-mail: hoshi@secugen.co.jp

日本セキュアジェネレーション株式会社について

設立: 2000年1月 / 資本金: 1億8000万円

本社: 〒104-0045 東京都中央区築地 2-12-10 築地 MFビル 26号館

Tel: 03-5565-7911 / Fax: 03-5565-7930 / URL: <http://www.secugen.co.jp/>

代表取締役社長: 秋葉 茂隆(あきば しげたか)

事業内容: 指紋認証機器製造販売および組込みユニットの製造販売  
アカウント管理、認証ソリューションの開発販売  
その他 IT 関連機器およびソフトウェアの販売